

令和7年度 シラバス

教 科	芸術	学科・学年	全学科3年（選択）	単位数	2単位
		教 科 書	MOUSA2（ 教育芸術社 ）		
科 目	音楽Ⅱ	副 教 材	なし		
科目の目標	(1) 音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技術を身に付けるようにする。 (2) 個性豊かに音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを深く味わって聴くことができるようにする。 (3) 主体的・協働的に音楽の諸活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。				
評価の観点	知識・技術【知】		思考・判断・表現【思】	主体的に学習に取り組む態度【主】	
趣 旨	曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解を深めるとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けている。		個性豊かに音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを深く味わって聴くことができる。	音や音楽、音楽文化と豊かに関わり、主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組む態度を身に付けている。	

学期	学習内容	学習活動・学習のねらい	評価の観点			評価規準	評価方法
			知	思	主		
一 学期	1 歌唱 「校歌」 「童謡」	○曲想と歌詞の関わりを理解し、曲にふさわしい発声や発音を身に付ける。	○			〈表現〉 ・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わりについて理解し、曲にふさわしい発声・奏法、言葉の発音、身体の使用方などの技能を身に付けている。	実技テスト 筆記テスト
	2 器楽 ピアノ	○ピアノを正しい奏法で演奏する技能を身に付ける。					
	3 楽典 「音程」	○基本的な音程の知識を身に付け、演奏へ繋げる。					
二 学期	4 楽典 「和音」	○和音の構成に注目し、曲に合った和音を使い分ける。		○		〈表現〉 ・音楽を形作っている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考え、どのように表すかについて表現意図をもって表現している。	ワークシートの記述 実技テスト 筆記テスト
	5 歌唱、器楽 「童謡」ピアノ	○歌詞の意味を理解し、曲にふさわしい発音や発声を身に付ける。					
	6 創作	○単旋律の創作を身に付ける。					
	7 ソルフエージュ	○単旋律の聞き分ける力を身に付ける。					
三 学期	8 器楽 弾き歌い	○基本的な奏法を身に付け、1曲歌いながら弾けるようにする。			○	〈表現〉 ・自己のイメージをもち、主体的・協働的に表現の学習活動に取り組んでいる。	ワークシートの記述 実技テスト 筆記テスト